

2013年合格目標 1年コース [スタンダード] 渋谷校
無料公開セミナー&講座説明会
『短期合格の決定版！1年コースの全体像』

担当講師 司法書士 土屋 武大

1. 『1年コース』の特長

- (1) 戦略的なインプット
- (2) 充実したアウトプット
- (3) 法律を初めて勉強される方も安心の講義
- (4) 実務を踏まえた講義

2. スケジュールを考える

- (1) 1年間の勉強の進行度に応じて区分する
- (2) 最初から全てを理解できるわけではない
- (3) 消化不良を起こさないためには
- (4) 後半に向かうに連れて比重が大きくなる
- (5) 直前期の重要性

3. 『基礎講座』とは

- (1) 1年コースの要
- (2) 合格に必要な知識を習得する
- (3) 具体的事例を通じた学習

4. 『基礎講座』を受講するにあたってのポイント

- (1) 予習は不要
- (2) 『問題の所在を明確にすること』！！
- (3) 講義中は細かい点の記憶に気を取られない
- (4) 徹底的に復習する
 - ⇒トレーニング・ミニテストを活用
 - ⇒過去問へのアプローチ
- (5) 横断的に学習する

5. 『記述式演習講座』とは

- (1) 記述式とはいかなるものを学ぶ
 - ⇒特殊な技能が求められるわけではない
 - ⇒雛形をただ覚えるものでもない
- (2) 記述式対策は『基礎講座』でも行う
- (3) 合格レベルへ

6. 『記述式演習講座』を受講するにあたってのポイント

- (1) 記述式と択一式との関連性
- (2) 問題演習を実際に行う
- (3) 総合力を身に付ける

7. 『基礎・応用演習』とは

- (1) 実戦力養成
- (2) 実際に問題演習を行い、知識の使い方を体感する

8. 『基礎・応用演習』を受講するにあたってのポイント

- (1) 正解に到達する方法論を知る
- (2) 正解・不正解だけに一喜一憂しない
- (3) 時間の感覚を磨く
- (4) 本試験当日をイメージする

9. 講義方針

- (1) 条文・過去問の重視
- (2) 制度趣旨を明らかにする
- (3) 理解と記憶
- (4) 常に全体像を意識する
- (5) しっかりとした知識の定着
⇒繰り返しの重要性
- (6) 合格に必要な知識の線引き
- (7) 好きこそ物の上手なれ

10. 講座を受講さえすれば合格できるのか

11. 合格を確信して勉強を始める

12. 強い信念と明確な目的意識